



## 産業廃棄物処理計画書

令和5年6月15日

大分県知事 殿

## 提出者

住所 大分県豊後高田市西真玉1019-1

氏名 (株)真玉キャトルファーム

代表取締役 桑原 勝洋

電話番号 0978-25-5789

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その他の処理で、提出します。

事業場の名称	株式会社 真玉キャトルファーム
事業場の所在地	大分県豊後高田市西真玉1019-1
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01農業(畜産業)
②事業の規模	肉牛840頭
③従業員数	6人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の糞尿 自ら堆肥化 動物の死体 化製場へ処理委託

(日本工業規格 A列4)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

## (管理体制図)

代表取締役社長 廃棄物処理方針の決定  
各種事業の決定

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	排 出 量	6,495 t	5.7 t
	(これまでに実施した取組) 飼養管理の改善		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	排 出 量	6,518 t	5.0 t
	(今後実施する予定の取組) 飼養管理の改善		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】		
① 現状	産業廃棄物の種類	動物の糞尿		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	4,351 t		t
	(これまでに実施した取組) 完熟堆肥処理施設で処理した後、田畠にすきこんだ。			
② 計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	4,352 t		t
(今後実施する予定の取組) 完熟堆肥処理施設で処理した後、田畠にすきこむ。				

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】		
① 現状	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量		t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	2,039 t		t
(これまでに実施した取組) 完熟堆肥処理施設で処理した。				
② 計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量		t	t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量			2,166 t	t
(今後実施する予定の取組) 完熟堆肥処理施設で処理する。				

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（ 年度）実績】	
①現状		産業廃棄物の種類	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量		t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画		【目標】	
産業廃棄物の種類			
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量		t	t
(今後実施する予定の取組)			

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】	
① 現状		産業廃棄物の種類	動物の糞尿
全処理委託量		0 t	5.7 t
優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
再生利用業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
(これまでに実施した取組) 日大化成等の処理業者へ委託。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	全処理委託量	0t	5t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 日大化成等の処理業者へ委託。			
※事務処理欄			